

令和5年 新春号

広報誌 もみじ便り



ホームページ インスタグラム ストリートビュー

社会福祉法人 ほくろ福祉協会
特別養護老人ホーム「サポータィ・もみじ台」
札幌市厚別区もみじ台北6丁目2-5-2
電話: 011-897-8000

発行者: 施設長 泉水 康之
発行日: 令和5年1月17日

ホームページアドレス: <http://www.hokuro.or.jp/>

初春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より当施設の運営にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

新年のご挨拶と共に、日頃のご様子を紹介させていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様に幸多き年になりますよう衷心より、ご祈念申し上げますとともに、サポータィ・もみじ台職員一同、本年も何卒よろしくお願い致します。

さて、当施設は12月11日からの新型コロナウイルス感染症により、皆さまにはご心配とご迷惑をお掛けいたしました。そのような中、皆さま方からは励ましと心温まる多数のお言葉を頂け、感謝仕切れない程の勇気をもらう事が出来ました。その節は誠にありがとうございました。

無事、1月4日を持って終息宣言となりましたが、感染者数については、入居者15名・職員16名・計31名となりました。感染した入居者15名の中には高熱が続き食事や飲み物が飲めず、まだ喜ぶには早いという方もおります。少しずつ回復出来るようにしっかり支えて参りたいと思います。

今回の感染対応を通じ嬉しかった事も一部ありました。何かと申しますと職員達の言動です。具体的には、3つのフロアで職員16名が感染しますと、介護職員配置は厳しい状態になります。それでも、職員からは「入居者の方が辛い時です」「自分は感染していないので頑張ります」と言った声が多く聞かれ率先した行動も見られました。発症した職員が戻って来ると後遺症も残っている中、「頑張ってくれた人がいるので、次は自分が頑張ります」と戻って来てくれる者もいました。また、看護師は昼夜問わず施設から電話が入る中でも笑顔を崩さず毎日対応し、栄養士は食べやすい食事の準備を行い、相談員は各種連携機関との調整から緊急受診送迎などを行い、事務員等は率先し施設内の消毒に動いてくれました。31名の感染者数は決して少なくはない結果になりましたが、介護職員を中心に全職員がまとまり自主的に動いてくれた事は、心強く頼もしささえ感じさせこのようなスタッフがサポータィ・もみじ台にはいるのだと実感させてもらいました。

長くなりましたが令和5年は感染症対策に、より一層の注意を払うと同時に、新型コロナウイルスとの新たな向き合い方を検討し、当施設が皆さまに寄り添う施設となれるよう、多くの方々の協力を頂戴しながら、職員一同精進していくことをお誓いし新年のご挨拶と致します。

施設長 泉水康之



サポーター・もみじ台での『紅葉狩り』『クリスマス』『お正月』



【コロナ禍の医療受け入れ状況】

新規感染者数は減少してきましたが、医療機関の逼迫は続いており、ご入居者様に発熱や体調不良が見られても、受診や入院をお断りされる事が多い状況です。

施設内で検査や治療は出来ませんので、往診医や協力医療機関が尽力してくれていますが、受け入れ先が決まるまで数日かかる事もある現状です。

状態の悪化により施設で見て差し上げる事が難しいと判断した場合は、救急車を要請いたしますが、救急隊員の方も受け入れ先が見つからず3時間以上探していただく事も多くなっております。

ご心配をお掛けする内容ではありますが、医療機関と施設の現状をご理解いただきたく存じます。また、早期に体調の変化を察知し対応することで、受診に至らずに済むよう、日々職員も努力して参ります。



【家族連絡網確認のお願い】

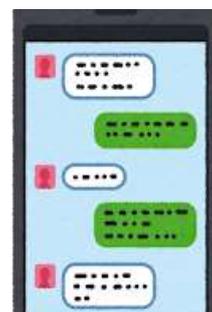
全てのご家族様へ電話でお伝えするには限界がありますので、「家族連絡網システム」を活用し、施設からのお知らせを送らせていただいています。

登録されていない方、登録されていてもご覧いただけていない方がいらっしゃいます。

今一度『[連絡網のメールが閲覧できるか](#)』ご確認ください。

閲覧できない方、これから登録される方は、同封の『アイティサービス（アプリ）の登録・受診方法について』を参照いただき、ご登録お願いいたします。

メールでのみ発信する事もございます、どうぞご協力お願いいたします。



【新型コロナウイルス5回目接種について】

施設内感染が終息し、5回目のワクチン接種日を調整進めております。

皆様のお手元に接種券が届きましたら、施設まで郵送・御持参お願いいたします。

個々のご事情や体調等により接種を見合わせたい方は、生活相談員までお声掛け下さい。

どうぞよろしくお願いいたします。



【1月・2月の行事】

年末年始に予定していた施設内の行事がコロナ感染拡大防止のため延期になっていましたが、終息に伴い少しずつ再開に向けて動き出しています。

1月16日～20日までの1週間は、2階から5階の各フロアで『餅つき』を予定しております。杵と臼で入居者様と一緒につき、お汁粉やみたらしていただきます。お餅が苦手な方は柔らかいおはぎやゼリーなどをご用意致します。

19日には3階で新年会を予定しています。今年一年の健康や平穏無事を祈念しながら甘酒を飲んだりおみくじを引くなどしてみなさまと楽しくひと時を過ごしたいと思います。

また2月には『お楽しみ企画』として「ちらし寿司」や普段はあまり目にしない「ロコモコ丼」を昼食や夕食として楽しんでいただく予定です。

☆☆あとかぎ☆☆

年末年始にかけて施設内でコロナ感染者が確認され、ご家族様や関係者のみなさまには大変ご心配をおかけしました。しばらくの間オンラインやパーティション越しでの面会もご遠慮いただいていたため、ご入居者様にとってもご家族のみなさまにとっても寂しい年末年始だったかと存じます。

感染隔離が解除となつてからはご面会やマッサージ、歯科往診などの業者さんも感染防止対策を講じながら通常通り出入りしていただいております。久々に階下に行ったり通院に出掛けたご入居者様からは「ずっと暖房が入っている施設の中に居たらわからなかったけれど、外はこんなに寒くなったんだね。今日は特別寒いのかい？」とった声が聞かれました。少しずつ日常を取り戻してまいりたいと思います。